

微生物入り肥料

山形コンポスト

山形コンポストは下水汚泥から作られるリサイクル製品です。山形市浄化センターで発生した下水汚泥を自然科学的に発酵熟成させ堆肥にしています。

そのため微生物や有機物質を豊富に含んでおり、化学肥料とは異なる自然に近い理想的な土を作ります。下水汚泥を肥料として「土」に還元することは、自然環境の循環の最も適した処理方法です。

山形コンポストの効果

- ① 団粒構造にする働きがあり、土壌の保肥力、保水力を高め、植物が健康に育つための最適な環境づくりをします。
- ② 有効微生物を増殖し有害菌の抑制、連作障害の予防、根の活性化、病害を減らします。そのため植物は健康的に生育し、植物の品質向上を実現します。
- ③ 自然の法則に従った自然的土壌を創造し復元、保持します。

コンポスト製品の主要な成分の含有量（平均値）	
有機物の含有率	40%
炭素窒素比	8
pH	8.0
水分	30%
窒素全量	2.4%
りん酸全量	5.2%
石灰全量	16%
カリ全量	0.5%未満

★ 山形コンポストの使い方 ★

Q. どんな作物に使えるのですか？

A. 野菜、花、芝、庭木などに効果があります。

Q. 山形コンポストは化学肥料と、どう違うのですか？

A. 山形コンポストは下水の有機物を発酵させた肥料です。化学肥料とは異なり、豊富な微生物を含んでいるので、土をととても元気にします。

Q. 山形コンポストには、どんな効果があるのですか？

A. 山形市が行ったモニター制度では、ほとんどの方が「作物の収穫量が増加した」「作物が美味しくなった」、また「土の状況が良くなった」「葉・茎の発育が良くなった」と答えています。
野菜をはじめ、花、芝、庭木に大変効果があることがわかっています。

Q. 使い方を教えてください。

A. 作物の苗を植える前に、土全体に入れて混ぜてください。
苗を植えてからは、表面に撒くか、苗から少し離して土と混ぜてください。
野菜類の場合は化学肥料と混ぜて、数日おいてから撒けば更に効果的です。
ただし、ツツジなどの石灰を嫌う植物には使わないほうがいいでしょう。

Q. どれくらいの量を使えばいいのですか？

A. 野菜類で1㎡あたり400～500gです。
芝生は200～300g、庭木は600～800gを目安にしてください。